

四季折々・ From Kobe 2021年を振り返って

社会・暮らしの大変革 ポストコロナの新時代 令和の産業革命といわれる過酷な大変革の始まり 暮らしはどうなるのか

ポストコロナの時代 脱炭素社会についての新聞やインターネット記事も
争いも多く掲載されるようになり、鉄鋼の 製鉄プロセスも大きく転換することを求められ、
製鉄が危れています。
一方 長年培ってきた鉄鋼の技術が他の産業社会にも活用をしようとしているのも事実
ながら脱炭素社会が日本の競争力に与える影響についてもフォローしてきたい。
このような技術サイドから眺めると 欧州・アメリカ・日本での競争の温度差も見えてくる。
そこにも目を向けたい。ポストコロナ・脱炭素社会へ向かう新時代
日本の競争 がんばれとエールを送る
2021.11.20 From Kobe Mutsu Nakarishi

脱炭素社会へ向け、企業が一斉に水素燃料・脱CO2排出に舵を切る
その危機感が垣間見える ポストコロナへ 備えを取り戻せ日本

具体的分野取組のロードマップ・イノベーション技術取組が明確でない打ち上げ花火か?
数値マイルストーンによるチェックの確かな目標・ねばならぬ論議ではどうにもならず、
いやというほどコロナ禍で露呈したではないか……
日本人の賃金は韓国よりも低いという偽らざる現実
この10年全く平均賃金が上がっていないのは日本のみ
数字で知ってびっくり。 めるま湯日本のつけ?

- ◆ コロナ禍で寸断された日常生活・雇用 経済の再建 みんながみんな 命の危機に直面したコロナ禍
- ◆ 巨大自然災害・地球暴走の歯止め 世界がこぞって舵を切る カーボン ニュートラル50 実現は切実な願い



「持続可能な開発目標 (SDGs・「カーボン イープン50」) の達成が今世界の最大課題
気候変動による激甚災害に歯止めをかけて 持続可能な低炭素社会の実現へ
最近では産業界の命運を駆けて、業界具体的な取組展開現況発表が相次いでいる



◎ 日本の鉄鋼業は 世界が突き進む脱炭素社会に生き残れるのか
日本の鉄鋼生態系をかけた脱炭素カーボンニュートラル取組現況
2021年 11月・12月 インターネット掲載で気になった資料・ニュース 採録
by Mutsu Nakarishi

新型コロナ蔓延 新型コロナ・オプシロン株の大流行へ

みんながみんなわが身の危険を身近に感じ、かつ行動自己節制・ワクチン接種も進んだが、いまだに収束が見えず。
感染者・医療従事者のみならず、日々の暮らし・経済・雇用・人と人とのつながり・格差の増大等々社会はずたずた。
日本が疲弊しきった状態に。

でも 外から見ると日本は「心地よいぬるま湯のヒキガエル」。みんな置かれている状況に全く気が付いていないという。
情報過多とも言える掛け声とは裏腹 日本だけが世界から取り残されている状況がここかしこに垣間見える。

ワクチンの接種に危機的状況からの希望が見始めた状況ですが、語られ始めたポストコロナの時代の中身を考えると、
本当に厳しい状況。垣間見えるのは令和の大産業革命の入口。不安いっぱい時代へ
断片的な刹那の情報しか入らぬ日本 コロナ禍の先行き不安の厳しい状況が次々とわが身に。
出口が見通せぬそんなコロナの状況を記す四季折々・ From Kobe 掲載記事の数々。

高齢で迎える我々の行く先は……。 新しい状況に立ち向かわねばと右往左往の姿がありあり。
さあ 日本はどこへ向かうのでしょうか…。

ポストコロナで迎える新時代 激変過酷な厳しい時代だと皆が言う。

「コロナ対策と経済・雇用の回復への暮らし・雇用・経済の復興」に並行して
もう待たなし「人類の危機地球温暖化の歯止め止め 低炭素社会への大転換」

「令和の産業大革命 社会・経済の激烈な再編」誰もが避けられぬ経験したことの無い時代へのターニングポイント
評論ばかりしていても仕方なし。しっかり立ち位置を見出し、前向いて 頑張らねば……。と。
四季折々・ From Kobe の記事を見直しながら、「びつびつ」戸惑いの中にいるわが身が見える。

「感染は軽いから、自分で守れ」と感染者は自宅待機という。
コロナ医療から切り捨てられた人の多さ 明日は我が身か……

そして、もう労働人口の30%近い多数の非正規労働やシングル家族・フリーランス・そしてアルバイトの学生たち等々多数多くの国の平均所得が大きく伸びるこの10年、日本のみが所得が伸びず、韓国・盗難アジアにも抜かれるありさま。大阪難波の外国日本訪問者のすごい人の群れに うすうす感じていたことの現実 ショックでした。

現実にはあまりにも厳しすぎる あまりスポットが当たらぬ人たちの現実にも目を向けよう

勝手な愚痴かもしれませんが、政治・掲載を引っ張る老獪リーダーたちのだらしなさ。

コロナ禍がもたらした個々の対応の厳しさ。人任せにはできぬ現実にはと気が付き、いい勉強になり、身の引き締まる思いです。

情報過多の中で 何一つ現実直視をせぬ年寄りリーダーたち 相互寄りかかり志向ではどうにもならぬ。

もう「干上がってしまう」 そんな日が迫っていると。

でも 幾多の困難を乗り越えてきた日本の底力 これからの新時代をリードする若い力に期待一杯です。

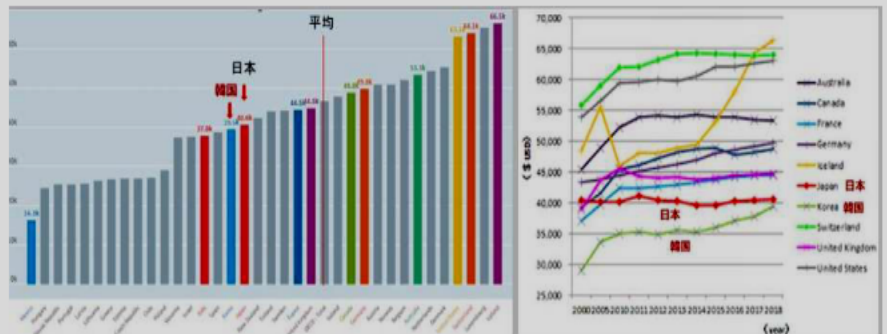
厳しい時代を生き抜くすべを みんなで出し合って。

おりしもそんな力で乗り切ってきた2つの大地震 1.17. 3.11.の記念日が迫っているもう後ろから寿命を考える年になっていますが、がんばらねばと、神戸の片隅から.....

ぬるま湯日本のつけ? すでに日本は富んだ国ではない 日本人の賃金は韓国よりも低い

日本の現状は極めて厳しく、この課題取組によるイノベーションがなければ、先進国から最貧国に落ちぶれる危機に瀕しているのが今の日本の国情。それを示すデータがある。

2018年 世界各国年収比較図(左)と各国のここ10年平均賃金推移比較(右)



主要先進国の中で、この10年全く平均賃金が上がっていないのは日本のみ。韓国にも平均賃金で追い抜かれているとの事実がある。

好景気 好景気と言われながら、全く実感はなく、なにか国際競争力維持のためと思い込まされてきたらしいがある。

まだまだ 好奇心もある。
お互い 気力をふりしぼって、
この厳しいポストコロナの時代を前向いて。
よろしくおねがいます。
いつも勝手な神戸からの便り お許ください。
God be with You!!
元気に出会える日を楽しみにしています。
From Kobe Mutsu Nakanishi



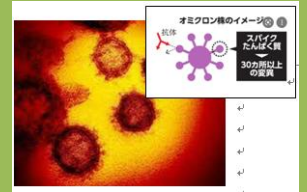
仲間の元気は みんなの応援歌!! 頑張りすぎず、時には声をあげて!!
お互いスクラム組んで 助け合ってこの難局を乗り越えましょう
ワクチン接種も済ませましたが、まだまだ収束は道半ば
まだまだ厳しい自己節制の日々が続きますが、どうか 無理せず、
元気に前向いてお過ごしください
また連絡ください God Be With You!!

2021年の From Kobe を読み返しつつ。
From Kobe Mutsu Nakanishi

コロナ禍の中での厳しい時代 スクラム組んでこの危機をのりこえよう!!
また、神戸籠りの中 四季折々 周りの景色の変化が心を慰めてくれました

2021 年和鉄の道・Iron Road を振り返って

和鉄の道・Iron Road	脱炭素カーボンニュートラル関係資料収集	10件
風来坊・Country Walk	コロナ禍の中 神戸・西播磨 四季折々の景色	16
四季折々・From Kobe	コロナ禍 神戸籠もりの中で 疲弊する暮らしに想いを寄せつつ	9件



今日は目まぐるしく変わる天候とともに 西風我吹き荒れ 師走らしい厳しい寒さの神戸です。
 神戸では例年 12 付きの風物詩、光のルミナリエが今年も中止され、寂しい限りですが、やっと新型コロナも収束の落ち着いた動き。コロナ変異株「オミクロン」の流行の兆しはアルもののホット一息。街もやっと明るさが戻りつつあります。油断大敵 マスクと行動の自己規制はかかせませんが・・・

本年も勝手な風来坊「和鉄の道・Iron Road」にお付き合いいただきありがとうございました。
 また 一年 相変わらずですが、コロナ禍の中 “God be with You!!” の言葉とともにあっという間に 1 年が過ぎてゆく。つくづく日が経つのが早く感じる歳になったと。

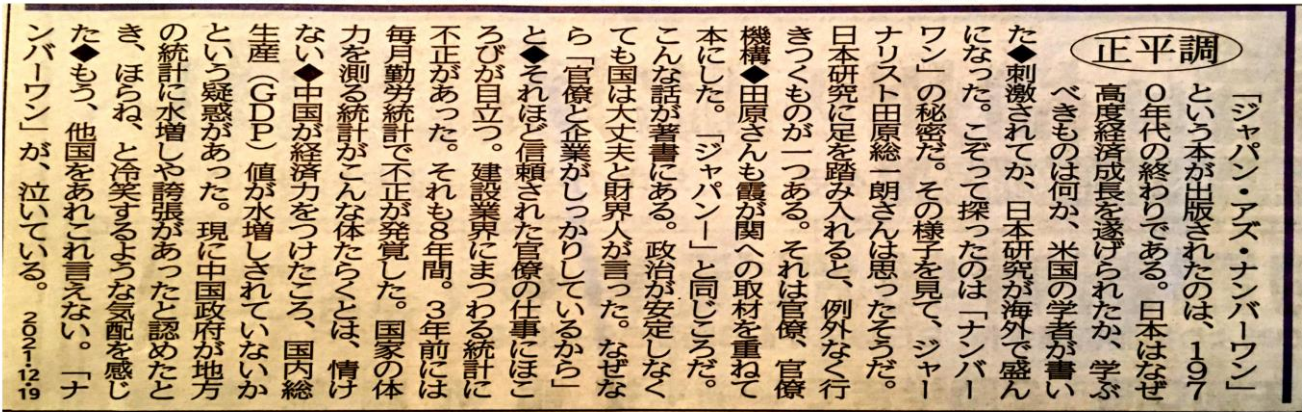
新型コロナ収束に向かいホッとしましたが、新たな変異株（オミクロン株）流行の兆し。
 まだまだ 気を緩めることなく頑張らねばと。 本当に我が身命の危険を身近に感じた一年でした。
 早く穏やかな暮らしを取り戻せるようにと願っています。

振り返ってみれば 本当に色々あった一年、
 home Page の中味も神戸籠もりの中で、厳しいコロナ禍の中で なんとか明るく前向いてと。
 世は情報があふれるデジタル時代 電話も Photo・メール・資料・情報そして会合・会議等々なんでもネットで見られる情報社会。でも はっと気がついてみれば、みんな仮想現実・非日常。

みんな今までと変わらぬというのですが、自分ひとりが取り残されているとの不安感。
 今ほど 顔を突き合わせ、お互いの会話ができるありがたさを感じたことはなし。仲間に出会いたいなあ。
 そんな中、温暖化による地球環境の激変化が切実・身近に 我が身に降りかかるようになって、待ったなし。
 避けることの出来ない脱炭素社会構築へ全世界が舵を切る。ポストコロナと脱炭素の時代 激変する時代に不安一杯。
 みんながみんな穏やかな暮らしを取り戻せるのか・・・自分はどうなるのか・・・

今一番 日本が取組遅れの厳しい現実と直面してる。
 姿を見せぬ本当の現実がコロナ禍の中で 垣間見え隠れしはじめ、思いもかけず、我が身に降りかかる。
 突破口を見いだせぬ日本に苛立ちを感じる様子がホームページ掲載の文面の随所にもありありと。
 自分では何も出来ないと感じながら、後ろから今を考える年代になったとつくづく感じてきた一年でもありました。

神戸新聞 2021年12月19日朝刊 コラム「正平調」より「ナンバーワン」が泣いている



毎朝見ている神戸新聞のトップ紙面コラム「正平調」にも上記一年の締めくくりとして、日本の状況について手厳しい言葉が綴られていました。 まもなく 1.17 の記念日がやってくる。 そしてあのルミナリエの灯がついた時を忘れない。 否応なしにさらされる激変の時代の幕開けに、思いも新た。希望と期待をもって 頑張らねば・・・
 鉄鋼もがんばれ!! がんばろう!! 自分の時代でないとの思いはありますが、しっかりとこの時代を前向いて・・・

◎「鉄の惑星 地球」 人類の歴史の中で 難局に出会うたびに新たなイノベーションを巻き起こし、新しい展開を切り開いてきた鉄。
長く取り組んできた「鉄の起源・歴史」を 本年春 まとめることが出来た「たたら源流 鉄の起源 & ユーラシア大陸東遷の道」(愛媛大東アジア古代鉄文化センター国際シンポ 聴講記録集成聴講記録)にもそんな事象がいくつも記されている。
HP 開設以来 20 年を経過した年末には「私の和鉄の道・Iron Road」を整理して 眺め直す事もできました。これからどんな姿になって、鉄がこの難局を切り開いてくれるのか それも楽しみな和鉄の道です。
ポストコロナ 脱炭素社会がどんな姿で登場するのか 明日の時代の平和で穏やかな暮らしに期待して。本当にエポックメイキングな一年 和鉄の道・Iron Road 2021 でした。

- ◎ 鉄とともに鉄のない縄文の世界にも惹かれ、ずっとHP への掲載取組をしてきた「日本の縄文」。心優しき縄文人たちが約 1 万年の長きにわたる持続社会をつくってきた日本の縄文
コロナ禍の中で、長年の夢がかなって、ユネスコ世界文化遺産に登録されたのも嬉しいニュースでした。
- ◎ CO₂ 排出ストップの厳しい操業携帯移行を迫られる鉄鋼 過酷化する地球環境に歯止めをかけるには待たなし。CO₂ 排出量の多い大型高炉操業への依存度の高い日本の鉄鋼業は脱炭素社会構築の中で今一番厳しい立場に置かれている。退場を願うと言う人達も数多く、長く鉄鋼の中で育ててもらった私にとっても、一番気になっている。今数々の新しい高炉操業変革に取り組んでいる。それがこれから目に見えてくる。必ずや日本の鉄鋼の歴史が新しい道を切り開いてくれると期待一杯。鉄鋼ガンバレ!!と。
- ◎ 私ごとですか、本年 6 月末 足踵骨折で約 20 年ぶりに入院生活。足を地面につけられぬ厳しい正つの苦しさや入院高齢者が多いリハビリ病院の現実も知り、元気で健康であるあがたさもつくづく。
入院・神戸籠りの中で、アルバム整理を兼ねた断舍離。今までの道を振り返る良い機会。忘れかけていた数々の人たちや事柄との交流がありありと。長くかかった整理ですが、自分の生き方を振り返りいい整理ができました。
- ◎ 多くの知人や仲間にも助けてもらいながらも、孫たちも元気に成長。みんなに感謝です。
本当に早く出あいたいなあとの思いも強いです。
気がかりは 今年も多くの仲間・先輩・知人の訃報に接し、秋送りをしました。
もうそんな歳になつたんやと今の健康に感謝しつつ、から元気の毎日。
毎日 前向いて元気にと

本当に一年ありがとうございました。引き続きよろしくおねがいします。
まだまだ 好奇心もある。お互い 気力をふりしぼって、この厳しいポストコロナの時代を前向いて。
引き続きよろしくおねがいします。
いつも勝手な神戸からの便り お許ください。

みなさまにとっても
来る年が穏やかで 平和な年でありますよう
God be with You!!
また 元気に出会える日を楽しみにしています。
2021.12.17.夕
From Kobe Mutsu Nakanishi





水素による還元とCO2の分離・回収によって、CO2の30%削減を目指すプロジェクトの試験高炉
日本の高炉水素吹き込み操業 COURSE50

「持続可能な開発目標 (SDGs・「カーボン イープン50」) の達成が今世界の最大課題
気候変動による激甚災害に歯止めをかけて 持続可能な低炭素社会の実現へ
最近では産業界の命運を駆けて、業界具体的な取組展開現況発表が相次いでいる

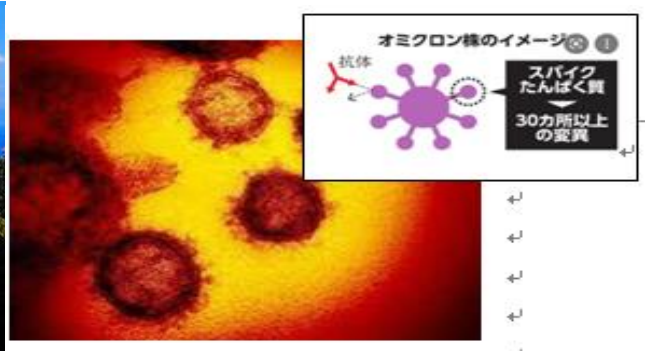


「2050年カーボンニュートラル 政府脱炭素社会を目指す 14 重点項目策定」

日本の鉄鋼 低炭素カーボンイープン50の時代を生き抜く道 鉄の新時代
日本の鉄鋼業は世界が突き進む低炭素社会の時代に生き残れるのか・・・

水行末 雲来末 嵐来末

コロナ蔓延 いまだ収束せず 神戸籠りの自己行動節制の中で



本年もコロナ禍の中 神戸籠り 行動自己規制の毎日 西神戸近郊の散歩道を歩くのが日課に。

四季折々の景色が年々随分変わってきたことにはっと気が付くことがある。本年も相変わらずデジカメで撮った Photo でこの神戸近郊の里景色を記録してきました。地球温暖化が顕著になり、四季折々 眺める景色の季節感が随分薄れてきましたが、その変化が一様でない面白さ。自分なりに地球温暖化に結び付けて、あれやこれや考えるのも楽しみに。デジカメ下げての毎日 walk で撮った Photo をBGM 付きのスライド動画にして楽しんでいます。もう後戻りはできない。低炭素社会への大変革の時代を前向いて過ごさねば……

毎年四季折々 西播磨佐用の里に咲く草花を訪ねてきましたが、作用の里で春の訪れを告げるカタクリや菜の花や各地の一本桜を訪ねる walk 夏の京朝顔展・ハオバブの白い花 実りの秋:景色もままならず、神戸籠りの中で、四季折々の花や里景色をデジカメに収めて楽しみました。来年は是非とも遠くへも足を延ばしたい。

■ トピックス【1】 本年の風来坊 四季折々の西神戸・東播磨の里景色

A. きらきら光る須磨の海 & 須磨離宮・網敷天満宮の梅と菜の花



B 里山は芽吹き ピンクの三つ葉ツツジ満開の桜近郊の里は桜満開の春爛漫



C 新緑 5月の風と氷ノ山山麓ドライブと春の掉尾を飾るバラ展



D 梅雨から夏へ 足骨折で夏を入院で 毎日届く朝顔便り



E 実りの秋を迎えた里の秋と秋の里を飾る草花と秋送り



F 紅葉の秋 初めて須磨の紅葉をしっかりと



■ 四季折々 Monthly page 2021

年賀	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----

1月 年賀 2021年 迎春 年の初めに 2020年を振り返りつつ 新しい年に思いをはせて



2021 2月 春迎え 春の足音



1. 春の足音 2月 春迎え 春はもうすぐそこに
2. 節分の鬼に思いを馳せて 災い嫌い 「福は内 鬼も内」
3. 春 鬼の話題 お酒「鬼殺し」そのいわれは…
4. 脱炭素社会のキーワード CO2 を出さぬエネルギー水素
掛かりばかりで具体策を紐解かぬ日本 またぞろ 外国頼み?
(fkoberRO302.pdf)



2021 3月 春の訪れ 元気出してゆこう



1. 西神戸に春を呼び込む いかなご新子漁 3月6日解禁
釘煮・新子の釜揚げでうれし一杯 昨年ほどではないが不漁 どうなりますやら
2. 須磨の春 きらきら輝く海 梅や菜の花の香りに 胸一杯の空気を吸い込んで
3. ラグビーシーズン開幕 声は出せぬが、こぶしをかいっぱい握りしめ…
4. ポストコロナへ輝きを取り戻せ日本! その危機感が何回見える
脱炭素社会へ向けて、企業が一斉に水素燃料・脱CO2排出に舵を切る
日本人の賞金は韓国よりも高いという偽らざる現実
◎ トピックス



2021 2021 2021 3月 春の訪れ
きらきら光る須磨の海
心配されたいかなご新子漁も始まった
梅の花・菜の花そして サクラソウ
野鳥たちも訪れ、華やく春に
マスクをはずして戸外へとびだしたへい



4月 春爛漫 神戸の春 桜便り



1. 2021 4月 春爛漫 神戸の春 桜便り
■ 4月4日 イースター
■ 春 4月春爛漫 周の山は芽吹 里では桜満開 新生の恵吹
ポストコロナの新時代へ 気分も新た 元気出していきましょう
2. 春爛漫 神戸の桜便り
■ 桜のトンネル 板宿 妙法寺川の散歩道 2021.3.27.
■ 桜並木 楠谷 宇治川の堤 2021.3.27.
3. 神戸の一本桜 奥平野の「舞桜」今 こんな姿に
4. タイツルハク(鯛釣草) コマクサ(駒草)のそくさん
かつての枝を精一杯広げて舞う立ち姿の復活を期待
また、この空々とした立ち姿もしい 頑張れよと声かけました
5. ポストコロナの新時代 ポストコロナの社会構築理解のために【2】
脱炭素・水素社会構築 & 新産業創生のための脈動!
◎ 今月の掲載記事 トピックス Photo 抜粋



2021 5月 新緑 5月の風 うまい空気を胸いっぱい 厳しい春を前向いて



1. 2021 5月 新緑の便り 5月の風 元気出してゆこう
 2. 神戸便りの春 風来坊の Photo Album 心やすめになれば
ピンクの野原 レンゲ畑 但馬 竹田城下の田圃で 今年も蓬草畑に出会えて幸せ
 3. 神戸便り 毎日 walk の中で ミソバツツジ咲く近隣の西六甲 山スタンプ採取に夢中
 4. ポストコロナの社会構築理解のために【3】
胸に響く「カラフルなドーナツ型バッジ」の正体 こんな取組が引き金に よく知りませんでした
- ◎ 今月のトピックス 掲載した和歌の道・Iron Road より

6月 梅雨の始まり 厳しい新型コロナ蔓延 わが身大事で 梅雨を乗り越えましょう



- 2021 6月 コロナ禍の中で迎えた神戸の梅雨 近況限り 風来坊のPhoto Album
梅雨の晴れ間の方々へ、久しぶり原チャリ走らせ、梅雨時神戸の田園風景地帯へ
 - 祝 北海道・北東北の縄文遺跡群がユネスコ世界文化遺産へ 誇り感動が登壇報告
 - 水の入った田の素晴らしい梅雨時の絶景巡り 2021.6.2
原チャリ走らせ、北神戸の田園地帯を駆けて
 - 最近の気になった新聞記事より
大坂なおみさんの会見記者と縄文の世界遺産登録
 - 西神戸の田園伊川谷 伊川の土手の竹やぶで ハチク破竹採取
- ◎ 今月掲載 トピックス Photo 抜粋 今月掲載した和鉄の道・Iron Road より



7・8・9月 極暑・コロナ禍の厳しい中を 踵骨折 入院・リハビリ生活

和鉄の道・Iron Road Monthly 7月の便り by Mutsu Nakanishi 2021.7.18.

6月下旬足の踵骨折でこの夏を入院の羽目に

助すかしののですが、6月21日 踏み台外して、左足踵骨折で緊急入院の際の毎日、
やっと一ヶ月が過ぎ、踵・足首固定していた包帯も外せ、リハビリに専心しています



和鉄の道・Iron Road 8月 Monthly Page 8月 酷暑の夏 神戸便り



10月 真っ青な空 秋の草花が里を彩る里の秋



- 10月 コロナ禍の中で迎えた秋 近況限り
2ヶ月入院から解放 昔はもう秋に コロナも収束の兆し、まだ油断なく
3ヶ月ぶりの更新 特に目新しい記事ありませんが、元気です
 - 追悼悼 経済評論家 内橋克人さんご逝去
行き過ぎた市場経済主義に警鐘 ぶれることなく人重視を貫く
■ (2021年10月 From Kobe) 内橋克人さん逝去に想いをのせて
<https://www.infokkna.com/ironroad/2021/10/2021mutsu/fkobeR0310UchihashiLedf>
 - コロナ禍の中でうれいニュース
祝 北海道・北東北の縄文遺跡群がユネスコ世界文化遺産登録決定
 - 西神戸の田園を彩る秋の風物詩 青い空に秋の草花が里を彩る里の秋
1 須磨 権左衛門の秋の七草絵巻 2 西神戸の伊川の畑野花
3 加古川沿岸 来住野・野原の里のそと畑
 - 気まぐれ秋の空 竜巻の雲が見えたのかも 2021.9.18.
台風一過 突然 播磨灘に現れた空の雨雲から海へ敵本線の緑、柱状の雲
- ◎ 10月更新気掲載 トピックス



11月 & 12月の始まり 深まる秋から冬へ 秋祭り 師走の足音も



- 11月から12月へ 深まりゆく秋 コロナ禍の中 遅れに遅れた神戸の秋祭りです
緊急事態宣言解除と共に With コロナ・ポストコロナの時代への動きも加味し
国家の未来を憂う方々の思いと今の政治 小林善光先生の書籍(2019年3月出版)を今一度かみしめよう
日本は秋地よしのでカエル秋遊 カエルもいっせいで上る
 - 毎年おこなわれる東播磨の秋の風物詩 満開のコスモス 2021.10.18.
加古川沿岸 志かの郷 コスモス畑を心ゆくも秋の風物詩を堪能する
 - 楽しみに見ていたNHK 毎朝の連続ドラマ「おかえりモネ」が10月末に完結
神戸新聞のコラム「正平」にも取り上げられました 11月の毎朝が寂しくなるなあ・・・
 - オリックスワローズ バリーグ 優勝 おめでとー!!
25年ぶりの日本シリーズ優勝は是非神戸で
 - 神戸新聞 桂文珍の読書的見聞録 コロナ禍の中で ほっと一息
 - ポストコロナの時代の機軸がまわっています 我々一人一人は 今何をすべきなのでしょう?
気になった11月の新聞・インターネット記事より
 - 権左衛門 山鹿を真っ白にして秋の野原 2021 私のお祭り 2021.11.11.
今年はコロナ禍の中 友を想い浮かべて 想いはひとしお
11月の半ばは権左衛門山鹿にノキキの花が咲きだすと丘に登り、
逝ってしまった仲間 先達を想い浮かべて、友を懐いていつときを過ぎて
- ◎ 12月 深まりゆく秋 掲載トピックス



2021年総括 コロナ禍の中で home page 和鉄の道・Iron Road を振り返って



Merry Christmas!! 2021
2 みんなでスクラム組んで コロナ収束まで もうひとふんばり
みんなの 笑顔が取り戻せるよう 明日への思いを託して
和鉄の道 HP お付き合いありがとうございます。来年もよろしく
God be with You!! も口癖に ポストコロナ 激動の変革の時代へ
来年が平和で穏やかな年でありますよう 祈っています

困難の中に居られる方々にエール!!
日々新た 今できることを 精一杯 無理せずゆつくりと
いつも 思いをさせています。
「忘れまい 忘れないで 仲間がいる
暖かい希望の輪が繋がっていることを」

神共に居まして
変えられるものを 変える「勇気」
変えられないものを
受け容れる「心の静けさ」
両者を見分ける「叡智」を
ニパーの祈り より、



God be With you !!
from Kobe Mutsu Nakanishi

コロナ禍 神戸籠もりの中で 疲弊する暮らしに想いをよせつつ 8件

1. 【From Kobe 1月 年賀】 2021年 迎春 年の初め 2021.1.1.
まだ見通せぬコロナ禍の中で 新しい年に思いをはせて 笑顔を取り戻せるよう
明日への思いを託して みんなでスクラム組んでがんばろう!
◎和鉄の故郷 Iron Road 鉄の惑星地球 2020年を振り返りつつ 新しい年に思いをはせて
2. 【From Kobe 2月 春の足音】 春の足音春迎え 春はもうすぐそこに 2021.2.5.
収録 2050年カーボンニュートラル またそろ外国頼みの周回遅れをたどるのか…
3. 【From Kobe 弥生3月】 須磨の春 春の訪れ うまい空気を胸一杯
収録 ■ポストコロナへ 輝きを取り戻せ日本 ぬるま湯日本のつげ?
■最近の新聞記事より これでいいのか?日本
4. 【From Kobe 4月春爛漫】 神戸の春 桜便り
収録 コロナ禍の中で 久し振りに野球とバスケの話題
神戸新聞正平調に田辺聖子さんのトラキチファンの話が取り上げられ、懐かしく
5. 【From Kobe 新緑の5月】 新緑の神戸の春便り 新型コロナ蔓延 神戸籠りの中で とにかく元気です
収録 コロナ禍の中で どうなる日本
1. 大音響約800mの五輪PR隊 聖火ランナーは脇役か?
2. ポストコロナの日本 元京大総長 山際寿一氏のオピニオン
3. 胸に輝く“カラフルなドーナツ型バッジ”の正体
6. 【From Kobe 6月梅雨】 6月梅雨時の神戸便り コロナ禍の中で迎えた梅雨の絶景 2021.6.5.
神戸籠りの中 風来坊 勝手な梅雨時のPhoto 記録ですが 心やすめになれば
収録 大坂なおみさんの会見拒否に縄文の世界遺産登録を重ねて 最近の気になった新聞記事より
今人が人として一番大事なことを思い起させてくれた コロナ禍の中で
参考 1. 【2014.6月From Kobe】「利他的精神」について 朝日新聞天声人語より
競争社会から成熟社会へ 日本に必要なのは「心の優しさ」では
参考 2. <NHK 取材班「Human」 視聴・購読メモ> 「なぜヒトは人間になれたのか」
1. 視聴・購読メモ 「ヒューマン なぜヒトは人間になれたのか」
2. 補足メモ 人間を人間たらしめているもの「分かち合う心・通わせる心
7. 【From Kobe 深まりゆく秋】 10月 新型コロナも収束の兆し
HP3ヶ月ぶりの更新 神戸の秋便り 2021 秋迎え 稔りの里を飾る秋の草花 2021.10.5.
収録 コロナ禍の中で 追悼経済評論家 内橋克人さんご逝去
行き過ぎた市場経済主義に警鐘 プレすることなく人重視を貫く
参考 ■【2021年10月 From Kobe】
内橋克人さん逝去に想いをつのらせて 想いだすままに by Mutsu Nakanishi
添付「和鉄の道-from Kobe」に掲載紹介してきた 内橋克人氏の記事リスト
8. 【From Kobe 11月 & 師走へ】 深まり行く秋から冬へ神戸の便り 2021.11.1.-11.20.
ま真っ赤に色づいた街 コロナ禍の中 やっと収束の兆し ポストコロナの新時代
ポストコロナを見据えて いろんな事がありました
「何も変わらぬこの閉塞感と不安感。心地よい、ゆでガエル状態」
今一度2019年3月に掲載した小林喜光氏の指摘に耳を傾けよう
収録 ポストコロナの時代の模索が始まっています
我々一人一人 今何をすべきなのか……
9. 【From Kobe 師走 2021年本年の締め】 Merry Christmas!! 一年ありがとうございました
ポストコロナ 低炭素社会構築へ 大変革とコロナからの復興へ 激変の時代を前向いて